



まっ
参りましたっ

参ったっ

トキトキ
アア



なんだ
だらしのない
それでも武士か

立てっまだ
稽古は終わって
おらぬぞっ

孕み侍06

女剣士と恋慕う夜

格闘王国





あと姫は やめろ

意気地を 見せぬか バカモノっ

ですが 姫様…



堪忍を… この道場で 姫様と渡り 合えるもの まで…

うう

ズキ
ズキ



本日より 当家預かり となった

新次だ 鍛えてやって ほしい

御当主

あ



姫と 呼ぶなと 言っておろうがっ

は



皆の者 聞けく



西村家が次男
新次郎忠久
と申します
新次とお呼び
ください…

当主様の
計らいにより
籍を置かせて
いただきます

うん



よろしく
お願いします

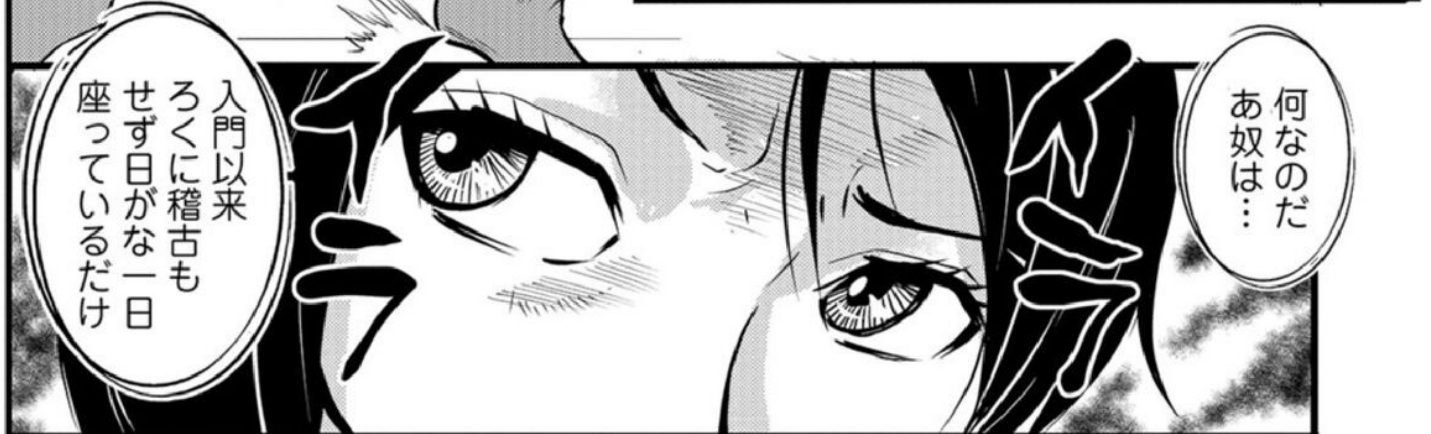
やれやれ…
線は細いわ
丈の童並み…
こ奴も相手に
ならぬな…

3

父上も
酔狂なことよ



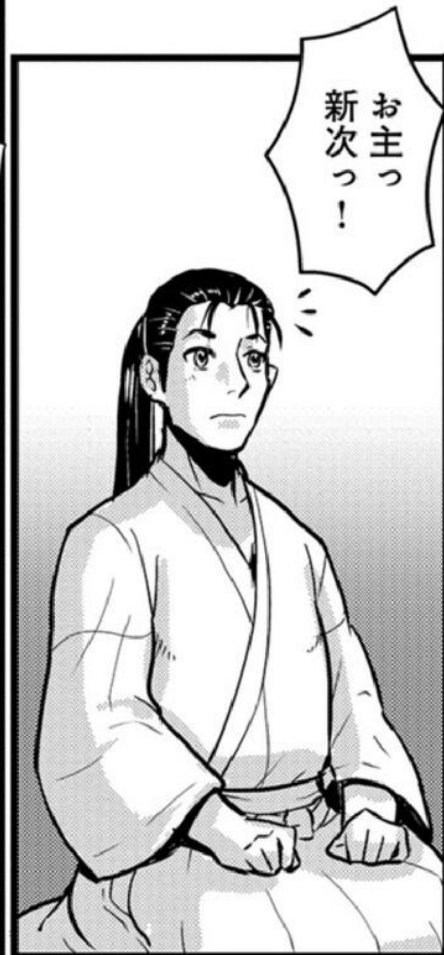
さあ次の
相手は誰だ
キリキリ
でませい——っ





いったい
どういうつもりだ

立ち合いはおろか
打ち込みもせず
眺めているだけ



お主っ
新次っ！



強くなろうと
する気概が
微塵も感じ
られんっ

あ…いえ
サツキ様



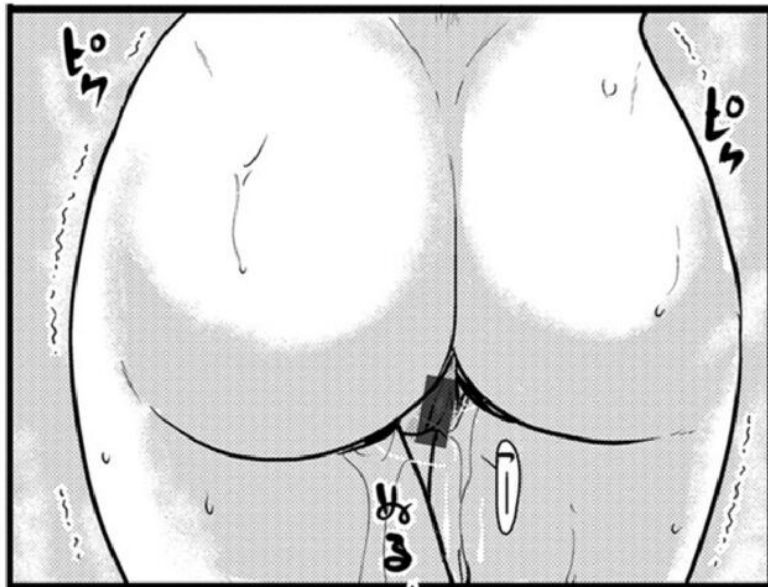
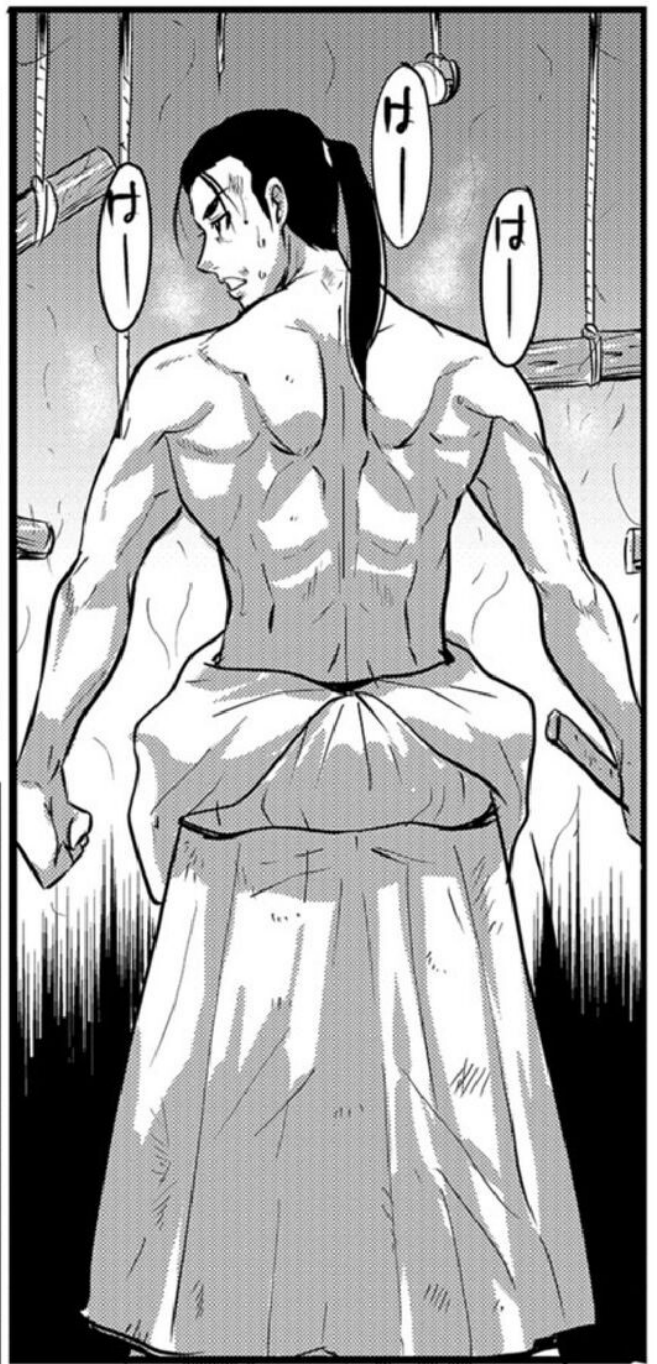
はは…は…

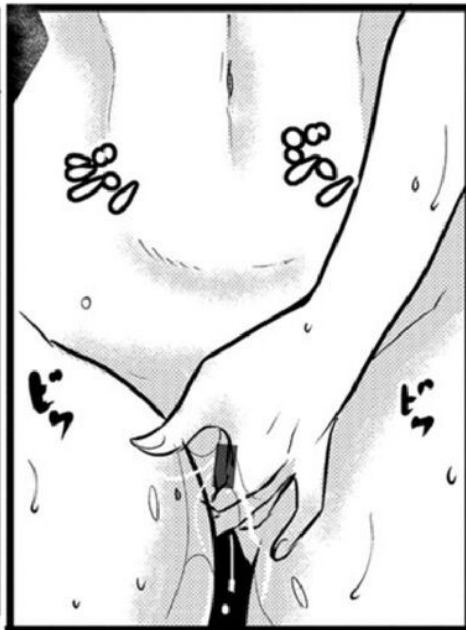
皆さんと打ち
合っては怪我を
してしまいます
ですから
せめて
丹江流の
美しい技を
眼に

私はご覧の通り
小柄な体躯…



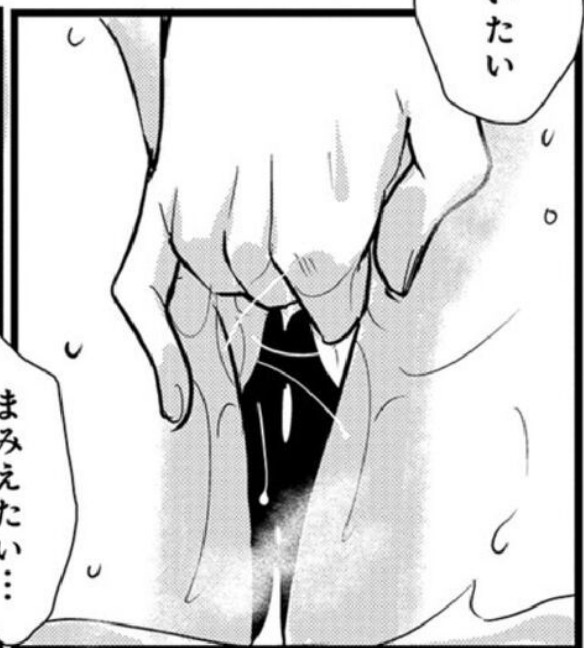
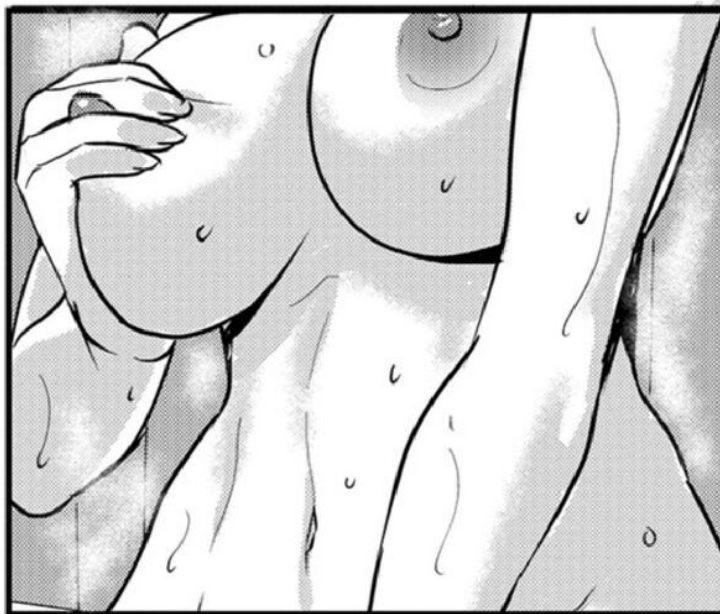




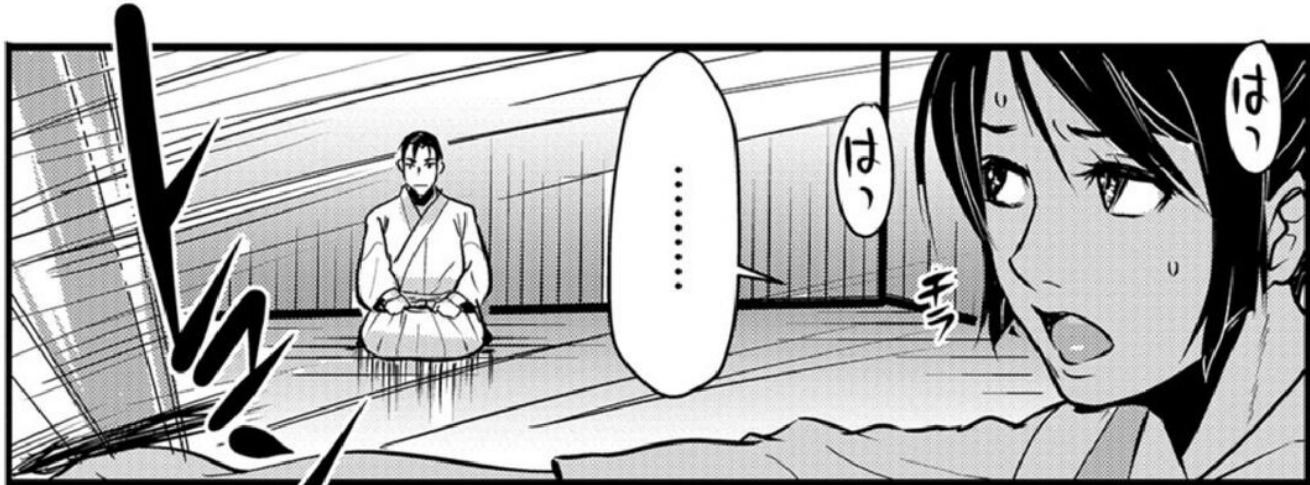




相手の方か

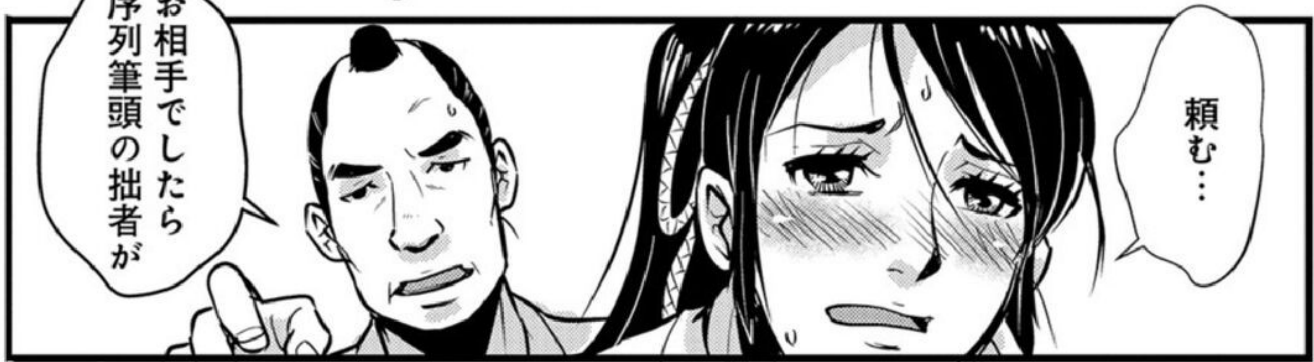
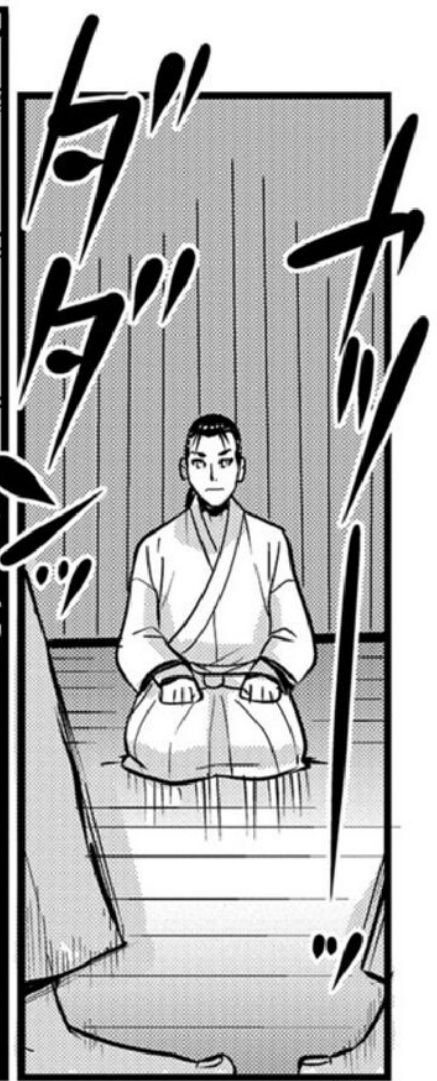








新次：
いや新さんっ
私と…私と
立ち会ってくれっ



お相手でしたら
序列筆頭の拙者が

頼む…



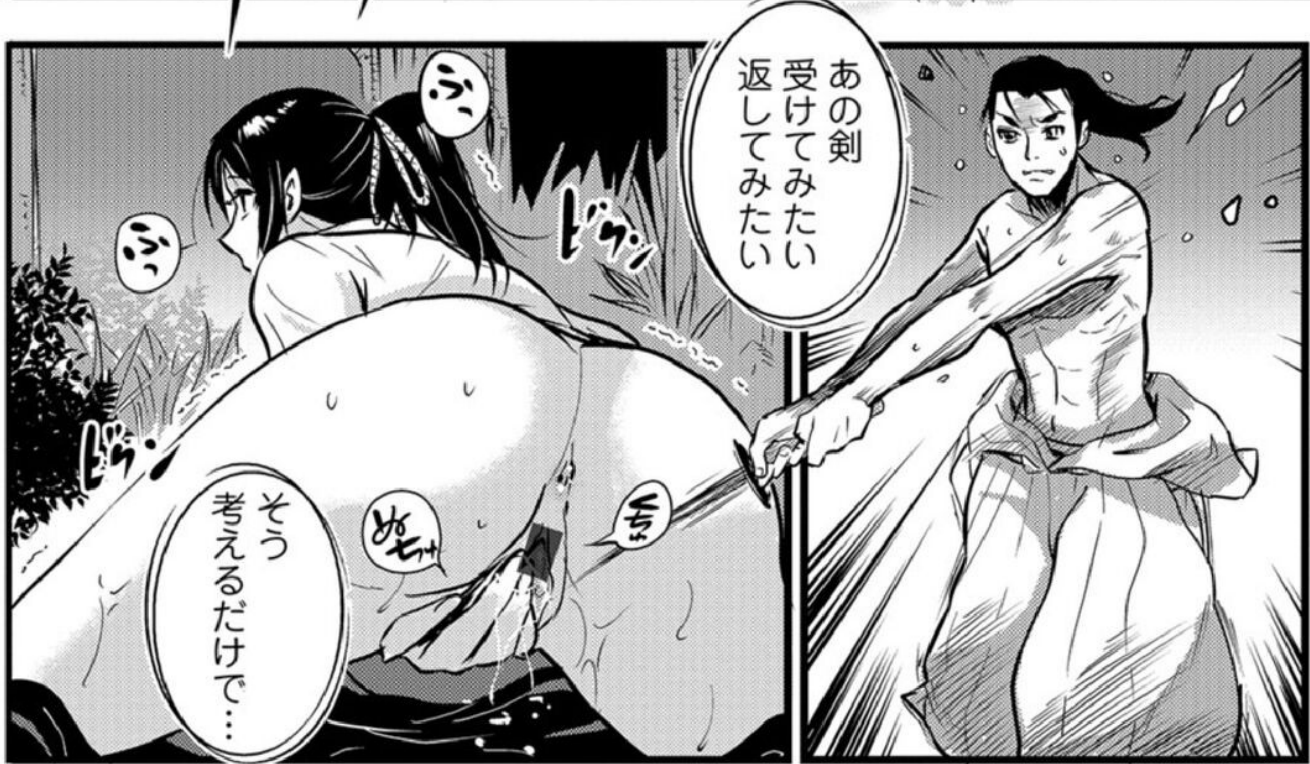
雑魚…



お前のような
雑魚では鍛錬に
なるかっ

ええい
うるさいっ











不覚：
不意打ちとは
いえこんな
者たちに：



こんな
ことして本当に
大丈夫か：

姫様が我らに
手籠めにされた
など言えるはず
ないわ



それに：

前盛は
無用だな

めは

新さん：



孕ましちまえば
次期当主って
道もあろうと
いうもの

